

# 令和 5 年度滋賀県がん対策推進事業実施報告書



滋賀県がん対策推進運動実行委員会

# 目 次

## 実施内容

### 1. 滋賀県がん対策推進運動実行委員会事業

(1) 実行委員会の開催…………… 1

(2) 滋賀県がん対策推進運動実行委員会事業実施内容…………… 2

2. その他の啓発活動 ……………17

協賛団体 ……………19

滋賀県がん対策推進運動実行委員会委員……………20

## 令和5年度がん対策推進事業実施報告書の発刊にあたって

平素は、滋賀県がん対策推進運動実行委員会が進めます事業に、ご理解、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

早いもので、当委員会も平成25年度の設立以来、11年の年月が経過いたしました。令和5年度は令和4年度より3団体増の16の協賛団体のご協力を得て、県内のがん対策の普及啓発の推進に必要な事業を行うことが出来ました。

がん検診受診率の低下や医療機関への受診行動の控えから診断・治療の遅れをもたらしました、新型コロナウイルス感染症（Covid-19）が3年間の時を経て、2類から5類へと位置づけられてから約10か月、完全とまではいかないものの、ほぼ日常に戻った今日この頃ですが、がん対策の普及啓発事業もコロナ禍がもたらした、ITを利用した良い面を大いに活用し、今後より一層活発に行わなければならない時が到来したと思います。

ここに、post Covid-19 禍の本委員会での実施報告書をお届けいたします。詳細はこの報告書をご覧いただきたいと思いますが、サマリーとしてここで簡単に事業実施内容を記します。

今年度も、がんについての正しい知識を普及し、がん検診の受診活動をおこすことを目的として4つのプロジェクトの活動を実施いたしました。まず、がん検診受診啓発広告プロジェクトとして、リビング新聞やInstagramの活用を行い画像や活字で、見る人の心を動かすメッセージを発信するとともに、ミス・アース・ジャパン滋賀大会ファイナリストの方々にイベントアンバサダーに就任していただき、SNSを通じてがん、がん検診の周知啓発に協力いただきました。また、啓発ノベルティとしてがん検診に関するリーフレットやマルシェバックの配布を行いました。2つ目として、若い世代（小中学生）にがん教育の一環として大切な人へのお手紙プロジェクトを企画実施しました。3つ目としては、がん検診スヌメ隊プロジェクトとして、8回のがん講座出張セミナーとがん無料検診プレゼント事業およびがん検診啓発イベントを行うと共に、びわ湖乳がん啓発活動に参加致しました。最後に、お知らせプロジェクトでがんについての情報提供を積極的に行い、がん対策活動団体との情報交換会も開催いたしました。さらに、その他の啓発活動としては、産学官民連携イベントであるBKC ウェルカムデー健康づくりイベント、リレー・フォー・ライフ・ジャパン滋賀医科大学、TEAL BLUE JAPAN in SHIGA に参加致しました。来年度からも委員会の知恵を集結し、斬新的かつ効果的な取り組みを考え、がん対策推進を行う所存でございます。

最後になりましたが、事業の趣旨にご賛同をいただき、ご支援とご協力を賜りました協賛団体の皆さま、また、様々な活動にご尽力いただきました関係団体の皆さまに深く感謝申し上げますとともに、今後の活動につきましても引き続きご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和6年3月

滋賀県がん対策推進運動実行委員会

委員長 高橋健太郎

# 実 施 内 容

## 1.滋賀県がん対策推進運動実行委員会事業

### (1)滋賀県がん対策推進運動実行委員会の開催

#### 1) 第1回実行委員会

日 時：令和5年7月25日（火） 午後2時～3時30分 10団体出席

場 所：公益財団法人滋賀県健康づくり財団 1F大会議室

内 容：令和5年度事業計画について

- ・啓発リーフレットの活用状況について
- ・子宮頸がん・乳がん検診無料プレゼント事業の進捗状況
- ・SNSを用いた啓発企画について
- ・啓発資材の活用について
- ・がん検診ススメ隊プロジェクト活動報告
- ・お知らせプロジェクト活動報告
- ・第一生命保険株式会社 寄付付きアンケート

#### 2) 第2回実行委員会

日 時：令和6年3月11日（月） 14時～15時半 12団体出席

本 部：公益財団法人滋賀県健康づくり財団 1F大会議室

内 容：令和5年度 滋賀県がん対策推進運動事業実施結果について

滋賀県がん対策推進運動事業 次年度の活動の方向性について

- ・協賛について
- ・啓発資材について

## (2)滋賀県がん対策推進運動実行委員会事業実施内容

がんについての正しい知識を普及し、がん検診の受診行動をおこすことを目的として以下4つのプロジェクトからなる活動を実施した。

### 1) がん検診受診啓発広告プロジェクト

①画像や活字で、見る人の心を動かすメッセージを発信  
<リビング新聞>

9月29日配布のリビング新聞にて子宮頸がん検診受診啓発に関する記事の掲載をした。合わせて子宮頸がん・乳がん・大腸がん(男女)の無料検診案内を掲載。

リビング新聞 掲載記事

**子宮頸がん** **無料検診**

**乳がん**

**大腸がん** (男女)

各50名(先着順)

**11/26日**

午前 10:00~11:30  
午後 13:00~14:45

会場 **ブランチ大津京**  
駐車場A内(大津市二本松1-1)

事前予約制

〈予約特典〉オリジナルトートバッグ進呈

さらに 2人以上のお申し込みで ラルフローレンのハンドタオル進呈

次の2つともにあてはまる方が対象

①希望する検診を2020年4月以降受けていない方

②日本対がん協会の無料検診を利用したことがない方

- 子宮頸がん検診  
20歳以上で性交経験のある女性
- 乳がん検診(マンモグラフィ)  
40歳以上の女性
- 大腸がん検診  
40歳以上の男女

申込締切り 11/10

▲無料検診申込み

20~30歳代に子宮頸がんを発症する人が増えています

子宮頸がんのほとんどは、性交の際に感染するヒトパピローマウイルス(HPV)が原因となっています。HPVに感染するのは特別な事ではなく、多くの女性が生涯に一度は感染。またほとんどが自然に排除されるのですが、長期間の感染でがん化することがあります。

2年に一度の検診で初期のうちに発見し、妊娠や出産に影響が出ることがないように、あなたの身体を自分で守りませんか!

公益財団法人 滋賀県健康づくり財団  
日本対がん協会滋賀県支部

大津市御殿浜6-28  
☎077(536)5218  
[平日9~17時]

<Instagram投稿>

Instagramの投稿を通じて、がんについての正しい知識やがんに関するイベントの告知・活動報告などを発信した。

Instagram投稿 一部抜粋



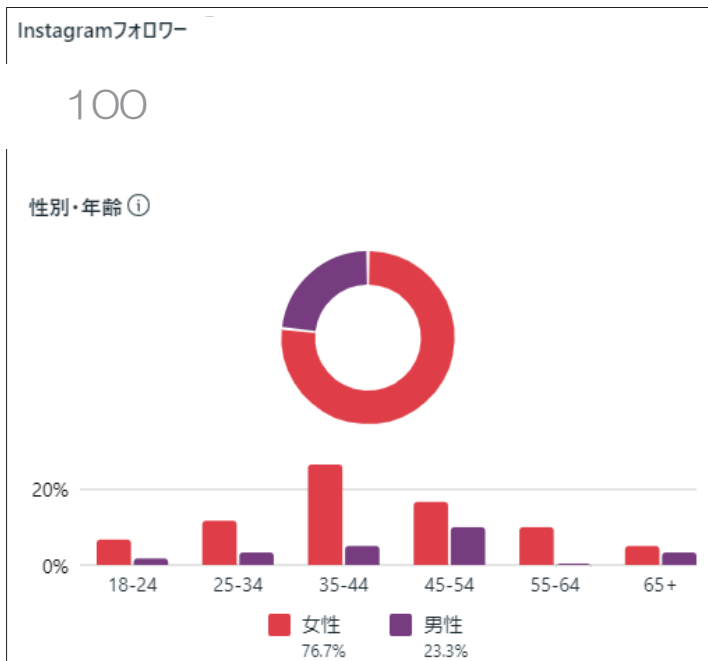
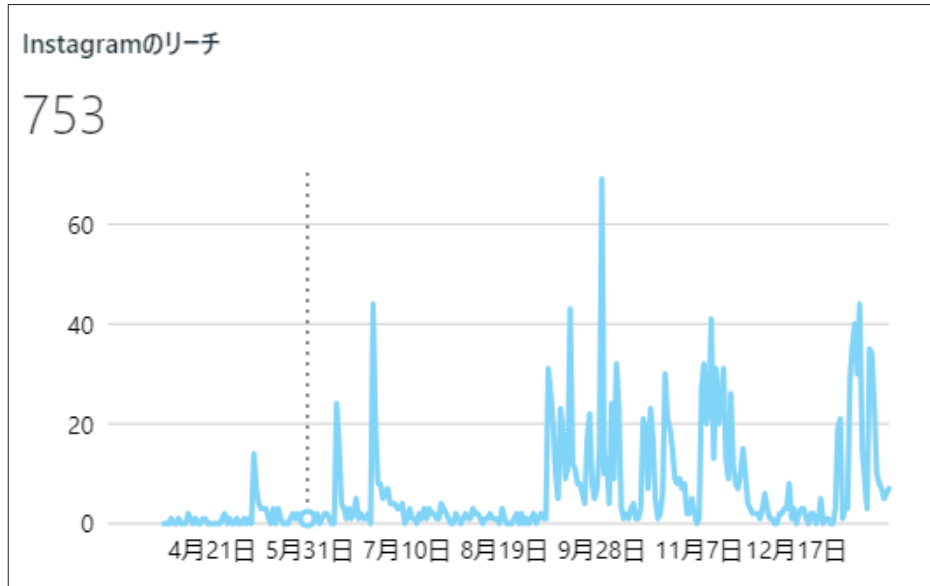
●Instagram管理

期間：令和5年4月1日～12月31日

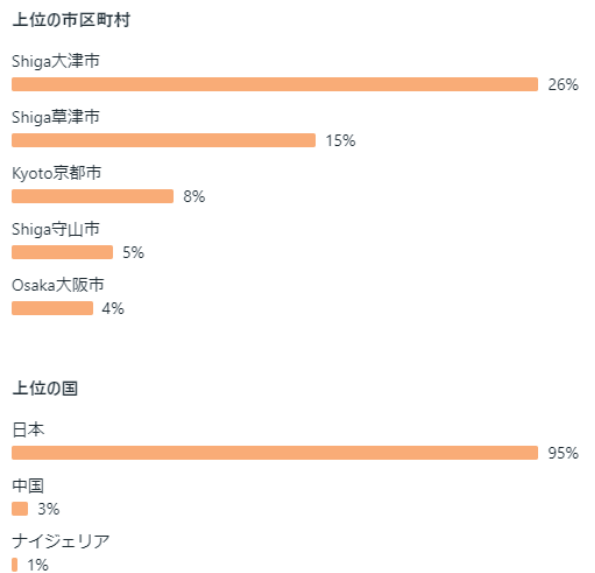
リーチ※1	753
フォロワー※2	100

1.投稿を最低1回見た人の数です。リーチは、同一人物に対する表示回数もカウントされるインプレッションとは異なります。

2.フォロワーはInstagramアカウントをフォローしている人の数です。



※フォロワーの登録所在地



<がん啓発イベントアンバサダーによるInstagram投稿>

ミス・アース・ジャパン滋賀大会ファイナリストの方々にイベントアンバサダーに就任いただき、SNSを通じてがん、がん検診の周知啓発に協力いただいた。

※アース・ジャパン滋賀大会は「美と健康は、美しい環境から」をコンセプトに、世界に発信できるオピニオンリーダーをプロデュースする企画で、環境問題だけでなく、人間性、自分自身など内面を豊かなリーダーに成長させるため、健康づくりを支援するプログラムが設けられている。当財団がアース・ジャパン滋賀代表選考出場者の方へのがん教育に関わったことから、がん・がん検診の啓発に協力いただくこととなった。

(がん啓発イベントのアンバサダーに就任いただいたミス・アース・ジャパン滋賀ファイナリスト)



フォロワー数 703人 674人 725人 2809人 1万人 972人 1250人

ミセス・アース・ジャパン滋賀、ジュニア・アース・ジャパン滋賀ファイナリスト等のフォロワーは約2万5千人で、ミス・アース・ジャパン滋賀ファイナリストを合わせて4万2千人以上の方にがんに関する情報を見ていただくことができた。

●アンバサダーによるがん、がん検診啓発Instagram投稿

(「がん検診をもっと知ろう」イベント Instagram投稿 \*一部抜粋)







(TEAL BLUE JAPAN IN SHIGA インスタグラム投稿 \*一部抜粋)



(子宮頸がんの知識を啓発する インスタグラム投稿 \*一部抜粋)



## ②啓発ノベルティとリーフレットについて

### <リーフレット>

実行委員会の名入れをしたがん検診に関するリーフレット（がん検診、乳がん、女性がんと健康）を各 5,600 部作成した。

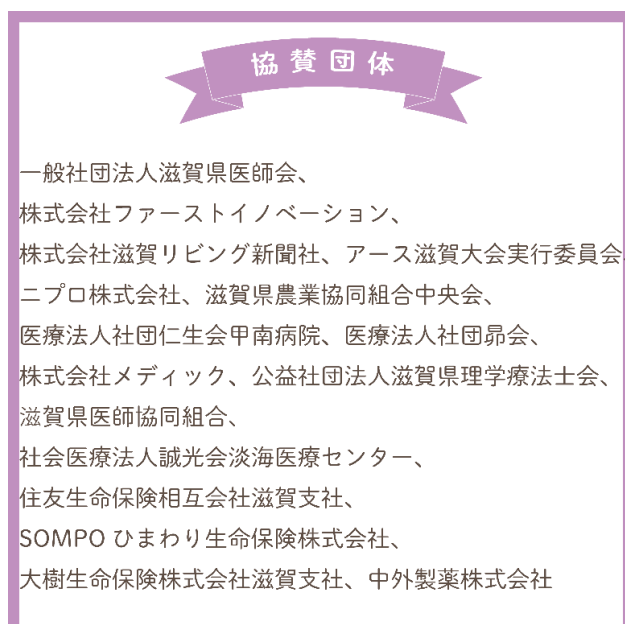
### <啓発リーフレット配布状況>

	①リーフレット(がん検診)	②リーフレット(乳がん検診)	③リーフレット(女性がんと健康)
中外製薬株式会社	100	100	100
第一生命保険株式会社	1000	1000	1000
住友生命保険相互会社	1000	1000	1000
大樹生命保険株式会社	400	400	400
日本生命保険相互会社	2000	2000	2000
NHK大津放送局	500	500	500
アフラック生命保険株式会社	500	500	500
滋賀県健康づくり財団	100	100	100
<b>合計</b>	<b>5600</b>	<b>5600</b>	<b>5600</b>

### <マルシェバッグ>

日本対がん協会スローガン「安心を 明日へ繋ぐ がん検診」のメッセージを英語表記し、実行委員会のカラーであるラベンダーをモチーフにしたシンプルなデザインを意識して 830 枚作成。マルシェバッグのQRを読み取ることで実行委員会HPにつながる工夫もした。実行委員会構成団体が啓発活動で配布した。

### (バッグを紹介するInstagram投稿)



2人に1人ががんにかかる時代、多くのがんと共に生きる時代です。予防することができるがんも一部ありますが、「がんにならないようにする」ことはできません。

がんは進行すればするほど治りにくい病気です。初期のがんは自覚症状がないまま進行するので、自分で気づくことができません。けれど、定期的に検診を受けていれば、早期に発見できるがんもあります。定期的ながん検診を受けませんか？

もしもあなたが活動に共感してくださったなら、ぜひあなたの大切な方にもその想いを届けてください。

あなたがなんとなく過ごした今日は、昨日旅立った誰かがあれほど生きたいと切望した明日です。生きたいと願った人たちの叶わなかった今日を我々は大切に生きなければなりません。

**決めるのはあなた  
自分のため 家族のため**

出典：国守研究開発法人  
国立がん対策センター  
「がん情報サービス」

## がん検診の種類

がん検診の種類	胃がん検診	大腸がん検診	肺がん検診	乳がん検診	子宮頸がん検診
検診方法	胃X線検査 または 胃内視鏡検査	便潜血検査	胸部X線検査、喀痰細胞診（対象該当者）	乳房X線検査（マンモグラフィ）	子宮頸部細胞診
対象	50歳以上の男女 ※胃がん検診は40歳以上に対象年齢可	40歳以上の男女		40歳以上の女性	20歳以上の女性
検診期間	2年に1回 ※胃がん検診は1回で実施可	年に1回		2年に1回	

## 滋賀県がん対策推進運動実行委員会

一般社団法人滋賀県医師会、滋賀県がん患者団体連絡協議会、滋賀県がん診療連携協議会、びわ湖放送株式会社、日本放送協会、株式会社滋賀銀行、アフラック生命保険株式会社、東京海上日動火災保険株式会社、第一生命保険株式会社、朝日生命保険相互会社、中外製薬株式会社、住友生命保険相互会社、日本生命保険相互会社、大樹生命保険株式会社、滋賀県、公益財団法人滋賀県健康づくり財団（日本対がん協会滋賀県支部）



## 2) 大切な人へのお手紙プロジェクト

小中学校でのがん教育実施後、受講者に家族等へ講義の感想、家族に伝えたいこと等をメッセージカードに書いてもらい、がん検診に関するリーフレットと一緒に家族等大切な人へ渡していただいた。メッセージカード・がん検診リーフレットの配布枚数は295枚であった。

### <がん教育実施状況>

	実施日	実施校名	学年	児童生徒数	メッセージカード リーフレット 配布数	実施方法
1	R6.1.19(金)	東近江市立能登川中学校	2	226	226	対面授業
2	R6.3.8(金)	多賀町立多賀中学校	2	69	69	対面授業

合計 295 295

### <がん教育動画>

多くの方、団体等にごがん、がん検診についての知識を深めていただけるよう、水田医師による教育動画を滋賀県健康づくり財団健診センター受診者向けに動画再生。また、滋賀県がん対策実行委員会のホームページに動画を掲載。



### 3) がん検診ススめ隊プロジェクト

#### ①がん講座出張セミナー

働く世代を対象にがん講座の出張セミナーを実施した。実施日、対象、受講者数等は下記のとおり。

	実施日	団体名・対象者	受講者数	実施場所	備考
1	R5.6.3(土)	アース滋賀実行委員会 ミスアース滋賀ファイナリスト	8	2023ミス・アース・ジャパン滋賀大会事務局	講師:高橋健太郎医師(滋賀県医師会)
2	R5.8.2(水)	日本生命保険相互会社滋賀支社従業員	100	日本生命滋賀支社	集合・オンライン併用 プレストアウェアネス啓発実施
3	R5.8.5(土)	アース滋賀実行委員会 ジュニアアース滋賀ファイナリスト・保護者	16	2023ミス・アース・ジャパン滋賀大会事務局	
4	R5.9.14(木)	日本生命保険相互会社滋賀支社入社予定者・従業員	70	日本生命滋賀支社	プレストアウェアネス啓発実施
5	R5.9.23(土)	アース滋賀実行委員会 ミセスアース滋賀ファイナリスト	15	2023ミス・アース・ジャパン滋賀大会事務局	プレストアウェアネス啓発実施
6	R5.11.7(火)	たねやグループ 従業員	35	ラコリーナ近江八幡	集合・オンライン併用
7	R5.12.7(木)	滋賀県健康推進員団体連絡協議会 市町健康推進員リーダー	19	滋賀県健康づくり財団	
8	R6.2.10(土)	愛荘町 住民	50	愛荘町立愛知川図書館	

(事業所でのがん講座)



(アース滋賀ファイナリストが子宮頸がんを学ぶ)



(がん講座を受講したミセスアース滋賀によるInstagram投稿＊一部抜粋)



②がん無料検診プレゼント事業

子宮頸がん・乳がん・大腸がん検診を無料でプレゼントし、がん検診の受診を促した。費用の一部は日本対がん協会が発行する「がん検診無料クーポン券」を活用した。

【実施方法】

対象者：日本対がん協会の無料検診を利用したことがない、また令和2年度4月以降対象のがん検診を受診していない人

- 子宮頸がん検診：検診日時点で 20 歳以上の女性
- 乳がん検診：検診日時点で 40 歳以上の女性
- 大腸がん検診：検診日時点で 40 歳以上

日時：令和5年11月26日（日）10：00～15：00

場所：ブランチ大津京(大津市二本松)

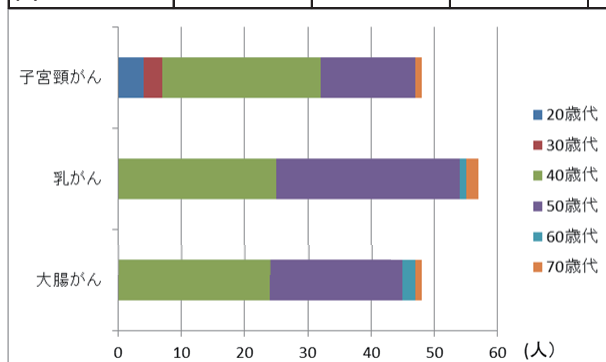
申込：当財団 HP を経由してメールでの申込み

内容：子宮頸がん検診・乳がん検診・大腸がん検診

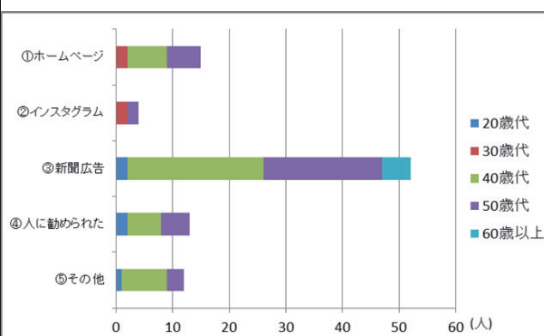
受診者数：子宮頸がん検診 48 名、乳がん検診 57 名、大腸がん検診 48 名

(検診種別年代別受診者数)

1.検診項目	人数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
子宮頸がん	48	4	3	25	15	-	1
乳がん	57	-	-	25	29	1	2
大腸がん	48	-	-	24	21	2	1
計	153	4	3	74	65	3	4



2. 何で知ったか（複数回答）		人数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
①ホーム ページ	滋賀県健康づくり財団	7	-	1	4	2	-
	ライトアップイベント※	2	-	-	2	-	-
	その他	4	-	-	1	3	-
	記入無し	2	-	1	-	1	-
②インスタグラムを見た		4	-	2	-	2	-
③滋賀リビングを見た		52	2	-	24	21	5
④人に勧め られた	家族	5	1	-	3	1	-
	友人	3	-	-	1	2	-
	その他	5	1	-	2	2	-
⑤その他		12	1	-	8	3	-
計		96	5	4	45	37	5



※ライトアップイベント…11/17 県庁でのライトアップイベント HP で無料がん検診のお知らせをした

⑤その他…ランチ大津京の方に勧められた、ランチ大津京の HP を見て、友人の SNS を見て

職場に貼ってあるポスターを見て、職場からの案内、ランチ大津京従業員枠、広報誌 など

### ③がん検診啓発イベント「がん検診をもっと知ろう」

ゲストにミス・アース滋賀を迎え、無料がん検診と併せて実施した。

乳房セルフチェック啓発、大腸がんクイズラリー、さんかく広場ステージにてO×クイズ、じゃんけん大会を実施した。実施にあたり、当実行委員会の中外製薬株式会社にご協力いただいた。

(乳房セルフチェック)



(O×クイズ、じゃんけん大会)



(大腸がんクイズラリー)



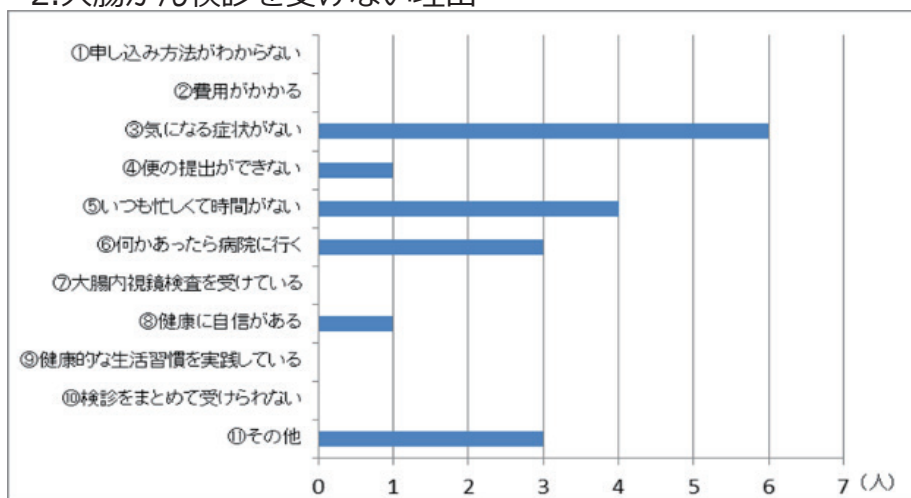
(ミス・アース滋賀)



●大腸がんクイズラリーアンケート結果

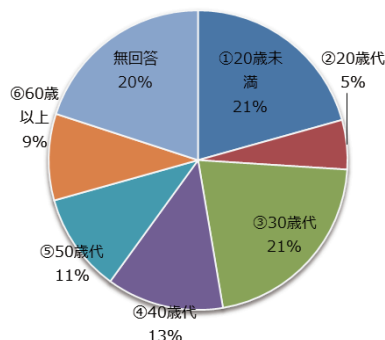
2.大腸がん検診を受けない理由

1.大腸がん検診を毎年受診しているか	人数
はい	37
いいえ	15
計	52



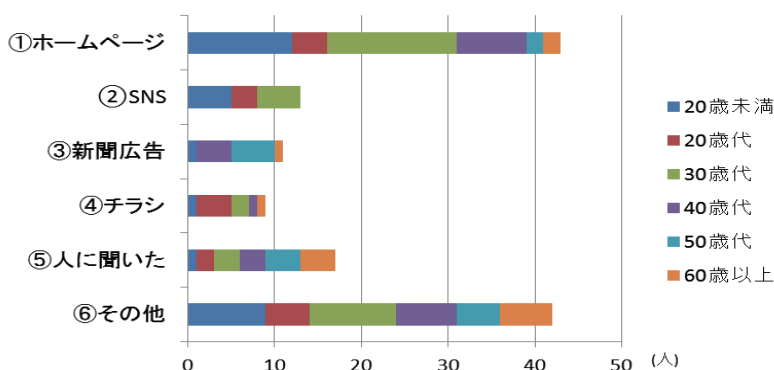
●イベント参加者の概要（参加者アンケートから）

1.年齢	人数
①20歳未満	31
②20歳代	8
③30歳代	32
④40歳代	19
⑤50歳代	16
⑥60歳以上	14
無回答	30
計	150



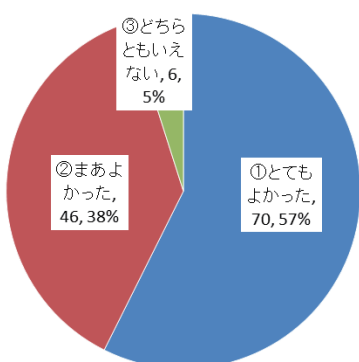
参加者の年代は30歳代と20歳未満の家族連れが多かった。

2.このイベントを知ったきっかけ



ブランチ大津京や財団のホームページで知った参加者が多かった。「その他」は「ブランチ大津京に来たら偶然開催されていた」、「ミスアースの方から」などであった。

3.参加者の感想



「よかった」とする理由は「がんの知識が深まり、勉強になった」、「大腸がんや乳がんのこと、乳房セルフチェックのことができた」、「子どもと一緒に学べた」、「がん検診を意識するようになった」等であった。

●イベントの周知：がん検診受診啓発広告プロジェクトの一環として実行委員によるチラシ配布、リビング新聞、情報誌びわこと、インスタグラム投稿、当財団ホームページへの掲載などを実施。

(ご案内チラシ)

(インスタグラムを活用した周知) \*一部抜粋



#### ④びわ湖乳がん啓発活動参加

乳がんの啓発のために乳がん患者のつどい「あけぼの滋賀」が参加する、あ  
るがママ fes vol.6 に事務局も協力し、乳がんに関するクイズを 230 人に実  
施、啓発リーフレットを 320 セット配布した。また、長浜駅前での乳がん啓  
発活動に参加し、リーフレットなどの啓発グッズの配布を実施した。

実施日・場所：

(令和 5 年 5 月 28 日 (日) ブランチ大津京) (10 月 15 日 (日) JR 長浜駅)



### 4) お知らせプロジェクト

#### ①がんについての情報提供

滋賀県がん対策推進運動実行委員会ホームページに構成団体や県内がん  
対策活動団体の活動を随時掲載した。また、がん検診に関する各種リーフレ  
ットを実行委員会にて更新し、ホームページへ掲載した。また、滋賀医科大  
学産科学婦人科学講座教授 村上節先生と中外製薬株式会社（滋賀県、滋賀  
県がん対策推進運動実行委員会作成協力）で作成された「おしえて子宮頸が  
ん検診のコト」リーフレットも HP へ掲載した。

実行委員会構成団体が実施する啓発活動、滋賀県健康づくり財団健診セン  
ター、特定保健指導利用者に配布した。



<ホームページ QR コード>

## ②がん対策活動団体情報交換会の開催

活動の促進を図り、滋賀県のがん対策を推進することを目的として、県内でがん対策に取り組む団体同士の情報交換会を開催した。令和2年から新型コロナウイルスの影響でハイブリッド開催であったが、今年度は約4年ぶりの対面開催で各団体から盛んに意見が聞けた。

日時：令和5年9月29日（金） 10時～12時30分

本部：公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

参加団体：10団体

- 内容：・各団体今年度事業予定について  
・令和5年度「健康しが」共創会議について

がん対策活動団体情報交換会構成団体

No.	団体名	No.	団体名
1	滋賀県がん患者団体連絡協議会	9	ピンクリボン長浜実行委員会
2	あけぼの滋賀	10	リレー・フォー・ライフ・ジャパン滋賀医科大学実行委員会
3	公益社団法人滋賀県臨床検査技師会	11	Lake Family（小児血液悪性腫瘍患者会）
4	滋賀肺がん患者会 肺ゆう会～しが～	12	滋賀県歯科医師会
5	よりよいがん医療をめざす近江の会	13	ピンクリボンひこね実行委員会
6	婦人科がん患者会 Sweet Pea	14	滋賀県健康寿命推進課
7	特定非営利活動法人 淡海かいつぶりセンター	15	公益財団法人滋賀県健康づくり財団
8	日本オストミー協会滋賀県支部		

## ③あけぼのハウス健康相談会の実施

がん対策に取り組む団体の活動に有効な情報や健康に関する知識についての学習を通して、活動の促進を図り、滋賀県のがん対策を推進することを目的として実施した。

あけぼの滋賀と協力して乳がん患者の学習会を6回開催した。

## ④小児がんに係る活動の情報交換の実施

アフラック生命保険株式会社と県と財団にて現状の取り組みから、今後相互が協力できることなど意見交換実施した。

その後、世界小児がん啓発キャンペーン月間に合わせて2023年9月9日

彦根城をゴールドにライトアップされた。アフラック滋賀支社は協力団体として、県内代理店を通じてライトアップの案内チラシを彦根市中心に配布された。



⑤第一生命保険株式会社寄付金付きアンケート

※昨年度の報告書に間に合わなかったため、今回報告する。

実施団体：第一生命保険株式会社 滋賀支社

内容：寄付金付き滋賀県がん検診受診アンケート

アンケート実施期間：令和4年11月18日～令和5年2月18日

寄付金：アンケート1枚につき10円の寄付

回収枚数：538枚

結果：1年以内に定期検診や健康診査等の検診を受けられましたか？

→検診受診者数162名で30.1%の受診率でした

アンケートを通じて頂いた寄付は、がん対策推進運動実行委員会の活動の中で活用した。

## 2.その他の啓発活動

### (1) BKCウェルカムデー健康づくりイベント

「well-being」をテーマに様々なコンテンツの企画運営や体験ができる産学官民連携イベントであるBKC ウェルカムデーに事務局が「健康しが」共創会議の参画団体として出展し、健康づくり体験内容の中で乳房セルフチェックの啓発を実施した。

日 時：令和5年11月4日（土） 10時～16時30分

場 所：立命館大学びわこ・くさつキャンパス ユニオンスクエア1階

内 容：乳房セルフチェック啓発

参加者：65名



### (2) リレー・フォー・ライフ・ジャパン滋賀医科大学

がんに関する知識の啓発やがん検診受診率向上に向けての活動を実施した。

日 時：令和5年10月15日（日）

場 所：滋賀医科大学

内 容：リレーウォークの参加  
乳房セルフチェック啓発



### (3) TEAL BLUE JAPAN in SHIGA

子宮頸がん検診の受診啓発とHPVワクチンの正しい知識の理解促進を目指して世界保健機関（WHO）が主催する「子宮頸がん撲滅 世界一斉イルミネーション」と連動し、毎年11月17日、18日に日本のランドマークをティールブルーにライトアップするプロジェクトを滋賀県でも実施した。ティールブルーにライトアップした滋賀県庁の前で、集まった参加者がLEDバルーンの打ち上げを行い、子宮頸がんの予防と早期発見・早期受診を呼びかけた。

ゲストにはイベント公式アンバサダー「ミス・アース・滋賀ファイナリスト」と滋賀県健康づくりキャラクター「しがのハグ&クミ」が登場した。

イベントのプレスリリースはPR TIMEを通じて産経新聞デジタルに掲載され、NHK ニュースでお知らせされた。

イベントの様子はNHK ローカルニュース「おうみ 630」、「おうみ 845」にて放送された。

日 時：令和 5 年 11 月 17 日（金） 17 時～20 時

場 所：滋賀県庁正面玄関前

参加者：200 名（打ち上げバルーン申込者 100 名、当日参加者 100 名）

（イベント案内チラシ）

（参加者がバルーン打ち上げ）

子宮頸がん撲滅世界一斉イルミネーション  
**TEAL BLUE JAPAN**  
 in SHIGA

参加無料

ライトアップと共に、  
 バルーンを飛ばそう

日本で毎年約1万人の女性が子宮頸がんを発症し、約3,000人の命が奪われています。【Teal Blue Japan (ティールブルージャパン) キャンペーン】は、子宮頸がんの予防とHPVワクチンの正しい知識の理解促進を目的に世界保健機関（WHO）が主催する「子宮頸がん撲滅 世界一斉イルミネーション」と連動し、毎年11月17日、18日に日本のランドマークをティールブルーにライトアップするプロジェクトです。2023年日本では、滋賀県庁のほか、東京都庁、大塚駅、京都タワーなどでライトアップが実施されます。

11.17 Fri  
 2023  
 17:00~20:00

参加無料 雨天決行

QRコード

バルーン打ち上げ申し込みページ

公式サイト

Official Ambassador  
 2023ミス・アース・滋賀ファイナリストのみなさんがイベントのアンバサダーとして参加しました。

担当：中野 美穂、副担当：藤田 美穂、後援：滋賀県、主催：滋賀県健康づくり推進委員会、協賛：滋賀県立総合医療センター、協賛：滋賀県立総合医療センター、協賛：滋賀県立総合医療センター



（アンバサダーによる啓発メッセージ）



## 協 賛 団 体

(敬称略)

一般社団法人滋賀県医師会

株式会社ファーストイノベーション

株式会社滋賀リビング新聞社

アース滋賀大会実行委員会

ニプロ株式会社

株式会社メディック

滋賀県農業協同組合中央会

社会医療法人誠光会淡海医療センター

医療法人社団昂会

医療法人社団仁生会甲南病院

公益社団法人滋賀県理学療法士会

滋賀県医師協同組合

住友生命保険相互会社 滋賀支社

中外製薬株式会社

大樹生命保険株式会社 滋賀支社

SOMPO ひまわり生命保険株式会社

# 滋賀県がん対策推進運動実行委員会委員

(敬称略)

役職	氏名	所属団体
実行委員長	高橋 健太郎	一般社団法人 滋賀県医師会
実行委員 副委員長	菊井 津多子	滋賀県がん患者団体連絡協議会
実行委員	望月 敬之	滋賀県がん診療連携協議会
実行委員	山口 秀富美	びわ湖放送株式会社
実行委員	太田 敦	N H K 大津放送局
実行委員	大村 美雪	株式会社 滋賀銀行
実行委員	檜皮 和希	アフラック生命保険株式会社 滋賀支社
実行委員	崎田 健	東京海上日動火災保険株式会社
実行委員	松井 邦洋	第一生命保険株式会社 滋賀支社
実行委員	藤田 良一	朝日生命保険相互会社 滋賀支社
実行委員	松本 千洋	中外製薬株式会社
実行委員	竹内 康朗	住友生命保険相互会社 滋賀支社
実行委員	藤川 幸一	日本生命保険相互会社 滋賀支社
実行委員	中村 徹	大樹生命保険株式会社 滋賀支社
実行委員	山田 卓司	明治安田生命保険相互会社 滋賀支社
実行委員	藤田 恭子	滋賀県健康医療福祉部健康寿命推進課

## 滋賀県がん対策推進運動実行委員会事務局

公益財団法人滋賀県健康づくり財団（日本対がん協会滋賀県支部）内

〒520-0834 滋賀県大津市御殿浜6番28号

TEL : 077 (536) 5210 FAX : 077 (536) 5211

ホームページ : <https://www.kenkou-shiga.or.jp/gantaisaku/>

E - m a i l : [hoken1@kenkou-shiga.or.jp](mailto:hoken1@kenkou-shiga.or.jp)



令和 5 年度滋賀県がん対策推進事業実施報告書

令和 6 年 3 月発行

滋賀県がん対策推進運動実行委員会

事務局：公益財団法人滋賀県健康づくり財団  
〒520-0834  
滋賀県大津市御殿浜 6 番 28 号  
TEL:077 (536) 5210  
FAX:077 (536) 5211  
URL:<http://www.kenkou-shiga.or.jp>

\* この実施報告書は、滋賀県がん対策推進運動実行委員会 HP よりダウンロードが可能です